

学校における防犯について

質問 児童生徒の安全確保に對するこれまでの取り組みと今後の対策について伺いたい。

答弁 これまでの取り組みとして、学校の全児童に防犯笛、防犯ブザーの配布、あるいは教室と廊下の間のガラスを全部透明化する。

また、学校の希望を聞きながらインターホンの設置や街灯の設置、車止めチェーン等の設置。関係課（生活環境課）と関係団体（町内会）が連携して防犯灯、街灯の設置促進。警察と連携して緊急連絡体制の整備。

二十四の関係機関・団体からなる子供を犯罪から守る学校支援協議会の設置など行っている。

今後の対策については、各学校におけるその地域の実態に即したマニュアルを作成するよう指導するとともに緊急時に速やかに活動できるよう、共通理解を深めたり、防犯訓練を実施するなど、指導していきたい。

入札の実態と

談合防止策について

質問 当市の入札の実態と予定価格に對する落札率を

伺いたい。

また、談合防止の施策を講じているか伺いたい。

答弁 平成十六年度分の十七年一月末現在、旧市町を合わせて二百七十七件の入札件数があり、その平均落札率は九五・八二%となっている。

談合防止対策として、指名業者の入札前非公開と現場説明会の廃止、入札直前に工事費内訳書の提出を求め適正な積算根拠に基づく工事費見積額かどうかのチェック、独占禁止法に關連した市の契約解除権を定め、その対策を講じている。

市職員数について

質問 新市における市職員の数に合併時において何名になり、この数は適正であるか伺いたい。

答弁 十七年一月一日付で発令した職員数は、両市町合わせて千二百二十二名。内訳は、消防員が百三十六名、病院職員数が三百四十七名、一般行政職が六百三十九名となっている。

適正な職員数については、一般的には人口や産業構造、これに類似する団体等の職員数がどうなっているか、もう一つに毎年四月一日現

在で総務省が調査する定員管理調査の中で、新市の職員数が定員に對してどれくらいかという公式的な数値が算出されることになっており、それらを検討した上で定員適正化計画を策定し、今後の職員数のあり方について検討していきたい。



十和田湖庁舎となった旧十和田湖町役場庁舎

観光経済

観光行政について

質問 現在ある観光協会を発展的に解消して、市長をトップに新しい観光協会を立ち上げるべきと思うが、その考えを伺いたい。

答弁 現在、市には社団法人十和田市観光協会、それから十和田湖町観光協会、

十和田湖温泉郷観光協会と三つの協会組織があり、協会組織の再編統合について協議中と聞いている。市内の観光資源をリンクさせ、それぞれの特徴を生かし、観光客にできるだけ多く滞在していただくために、基本的に一自治体一観光協会の考え方で再編統合させることが望ましいと考える。

観光協会のトップについては、市と観光協会が車の両輪となって観光推進を図っていくことが望ましいと考えており、観光協会の自主性を尊重していきたい。

質問 市の名勝地となった十和田湖休屋地区の観光振興の施策を伺いたい。

答弁 休屋地区で開催される各種イベントをより一層充実させるために、国、県、及び観光関係団体との連携を強化するとともに、さらなる誘客の促進を図るためにマスコミヤ旅行社にも働きかけをし、十和田湖の魅力やイベントの情報発信に積極的に取り組んでいきたい。

また、観光業にとって、観光客に對する「もてなしの心」が最も大切であると考えることから、観光客の

受け入れ体制の整備やホスピタリティー精神の醸成に向けた取り組みに對して、支援していきたい。



連休の十和田湖から

質問 十和田八幡平国立公園への誘客対策について伺いたい。

答弁 今後、開通予定の新幹線青森駅からの誘客促進に對し、青森八甲田ルートを活用するという連携構築を図り、また、秋田北空

港、小坂及び十和田インターチェンジ、盛岡駅等の導線強化のための秋田県や岩手県それから関係市町村との広域連携を図りながら、当市が持っている観光資源と一体化し、その魅力を情報発信して、さらなる観光振興と地域活性化を目指し、取り組んでいきたい。

温泉地の病原菌発生防止対策について

質問 温泉地での病原菌発生は、温泉ばかりでなく観光地全体に大きな影響を与えると思うが、水質検査、消毒等の指導や実施はされてきたか。その対策を伺いたい。

答弁 十和田湖畔については、十和田湖畔活性化事業協同組合が、平成十四年十一月からタンクローリー車による配湯を開始しており、配湯を受けている各施設において、循環ろ過装置の設置などにより病原菌発生防止に努めている。また、県の指導により毎年四月に温泉の湧出量、温度、成分、利用状況等の温泉の状況を報告し、浴槽の水質管理についても厚生労働省令に基づき各施設が年二回の検査を行っている。

今後も関係機関の指導を得ながら浴槽を清潔に管理するよう注意喚起していきたい。

農業行政について

質問 農家が活力を持つことのできる指導を考えているか。